



健康長寿ポイント

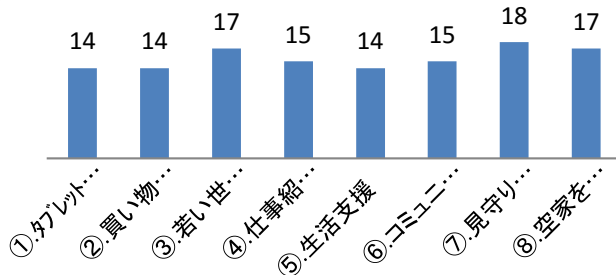
健康長寿3ツ目のポイントです。③.泣く・笑う。歌う。喜怒哀楽を素直に表現するようにしましょう。泣きたい時は泣いて良いのです。涙を流すことで心に溜まったストレスを外に洗い流すことができます。また、笑う・歌うなどの行動も効果的です。少し、心がしんどくなった時は、お笑い番組を見る、カラオケに行くなどして、心の汚れを綺麗に外へ流しましょう。

鳥獣被害対策研修会へ参加

3月10日 宮城県登米合同庁舎に於いて、鳥獣被害対策研修会が行われ、沼倉集落支援員が参加致しました。講師は宮城県林業技術総合センター環境資源部 研究員 佐々木智恵氏で参加者は登米市議会議員、登米市農業委員他 約50名で鳥獣被害の現状と対応策を地域で共通して認識をもつ事で開催されました。野生鳥獣の被害は全国的にみると野生鳥獣の農業被害は近年年間200億円前後で推移しているが、8割が獣害であり、中でもニホンジカ、イノシシの被害が多い。林業被害については6～7割がニホンジカによる被害である。イノシシについてはかつては丸森町が分布の北限といわれていたが、現在では大崎、栗原まで捕獲が報告されている。環境省と農林水産省で抜本的鳥獣捕獲強化対策を策定し、捕獲事業の強化と捕獲事業者の育成をし、シカとイノシシを10年後まで半減させる方向で、今が本気で捕獲を強化する時期にきているとのこと。しかし、これは容易ではない。現状は増加は防いでいるが減少にはつながっていない。シカとイノシシは増え始めると急激に増加する特徴がある。増加しやすく減りにくい。高い繁殖率。増加すると被害も増加する種である。シカで年の増加率は15～20%、約4年で倍の個体数となる。個体数の管理が最重要。被害が甚大になってからの対策では間に合わない。登米市は現在、微増期、急増期前の段階にきていると思われる。生息密度はまだ低く、今が捕獲を強化する時期にきている。* 登米市における被害状況と取組み状況 平成26年度の被害は鳥類625千円、獣類1,037千円 合計約170万円弱ニホンジカによる被害は稲、野菜の若葉の食害、水田の踏み荒らし等通報があるが、自家用野菜が被害報告対象外のため被害状況が把握されていない。実態にそくした調査が必要で、平成28年度 有害鳥獣被害対策事業として①防護柵等設置事業 補助率1/2以内 限度額5万円 ②狩猟者確保対策事業 新たに狩猟免許を取得する経費全額補助、限度額5万円 お問い合わせ登米市産経部 農産園芸畜産課へ 尚 対策は個人でなく集落ぐるみで情報を共有し、協働で対策を実施することがポイントとのことでした。有害鳥獣被害対策は地域が主役 → 対策交付金を活用 ・うまく被害対策が進む地域にはよいリーダーが存在するとのこと。

地域づくり活動報告会・研修会 開催アンケート結果

他地区の活動事例で参考としたい事業名

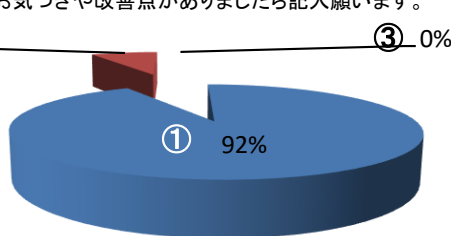


2. 研修会 他の活動事例で参考としたい事業名

①. タブレットを使った配食サービス	14
②. 買い物代行	14
③. 若い世代を呼びこめ(地域対応)	17
④. 仕事紹介事業	15
⑤. 生活支援	14
⑥. コミュニティレストラン	15
⑦. 見守り活動	18
⑧. 空家を活用した移住事業	17

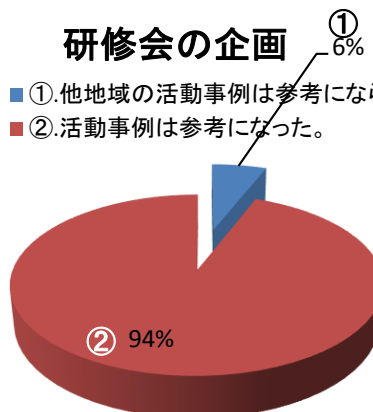
活動報告会

- ①. 他の部会活動情報を知ることが出来た。
- ②. 活動報告の内容を工夫してほしい。
- ③. お気づきや改善点がありましたら記入願います。



研修会の企画

- ①. 他地域の活動事例は参考にならない。
- ②. 活動事例は参考になった。



参加者からコメントを頂きました。

- * すばらしい発表ありがとうございました。
- * 色々な部会があって良く情報を知ることができた
- * センターだより見ていない人が多いと思います。対策を!
- * すばらしい活動内容であった。今後もご期待申し上げます

3月25日より浅水ふれあいセンターをご利用の皆様がWi-Fiを利用できるように致しました。ふれあいセンターは「高齢者の集いの場」や「ご利用者が便利で利用しやすい環境」を目指しておりこの一環で行いました。パソコン・スマートフォンご利用の方が便利な環境となりました。パスワードは『asamizu2008』です。ご利用ください。

ふれあいセンター「Wi-Fi」使用可能へ

そば打ち教室を開催

3月15日 受講者3名と事務局1名で講師の吉鷹公久さんによる「そば打ち教室」を開催致しました。先生からは、今日の出来は、水加減・練加減が大変良く出来たそうです。特に、麺生地が均等の厚さになっており、光沢があり、上達したことがとても分かる出来栄でした。尚当日宝江地区の黒田先生も「そば打ち」教えておられますが、今回視察に来て、皆さん大変上達していますネとコメントを頂きました。



リフレッシュ教室を開催

3月23日 受講者10名と事務局1名の参加で講師 狩野恵先生による“リフレッシュ教室”を開催しました。

前半は、転倒防止等に繋がる筋力アップや特に女性が気になる骨盤の歪み矯正を行い、後半はゆったりとした動きでストレッチを行い終了となりました。



子どもクッキング教室を開催

3月25日 受講者(浅水小学校児童)18名の参加で講師は職員の小野寺により、子どもクッキング教室を開催致しました。メニュー いちごスイーツ・ガトーショコラ・チョコ麩ランチを作りました。いちごスイーツは、牛乳に片栗粉を混ぜたことで、新食感で、子供たちに大変好評でした。

また、フレンチトーストは、食パンを使いますが「麩」に変えることにより、もちもちで良かったとのことでした。



3月31日 地域づくり
環境整備部会委員

集う環境整備部会サイクリングロードの清掃活動を実施

5名と事務局2名でサイクリングロードと堤防の清掃活動を実施しました。サイクリングロードと堤防はルディックワーク練習会やウォーキングを行っている人が多くいますがゴミが目立つことから、迫生コン付近～お鶴明神のカミののぼり口までの約2.5Kmの清掃活動を行いました。なんと、軽トラック2台分のゴミを回収しました。ペットボトル・ハップウスチール・空き缶等多くありました。日本人はマナーが良いと言われていますが、実態は違ってきます。まず浅水の住人はゴミのポイ捨ては無くしましょう！



ゴミ拾い



ゴミ 軽トラック2台分



ゴミの山



ゴミ分別作業

これからの主な事業・行事

4月

- 2日(土) 子どもクッキング
- 6日(水) 男の料理教室 絵手紙教室
- 7日(木) こいのぼり掲揚
- 8日(金) ふれあい運動会打ち合わせ
- 9日(土) ルディックワーク講習会
- 12日(火) 浅水六十寿会 総会
- 13日(水) 浅水自主防災・防犯 総会

4月

- 14日(木) 集う環境整備部会
- 19日(火) そば打ち教室 人口減少対応部会
- 20日(水) 絵手紙教室 リフレッシュ教室
文化部・体育部・女性部役員会
- 21日(木) 健康長寿部会
- 22日(金) 一人暮らし対応部会
- 23日(土) 監査会
- 27日(水) コミュニティ運営協議会 総会
ふれあい運動会 実行委員会

